



芝の上を華麗なドリブルで攻撃

## 歌津スポ少が第3位！ 田東スーパーカップ少年サッカー大会

9月16日(日)、17日(月)の2日間、平成の森「林間広場」と「しおかぜ球場」を会場に、第22回田東スーパーカップ少年サッカー大会が開催されました。

大会には、南三陸町、仙台市、柴田町など県内6市5町から21チーム、岩手県から3チーム、計24チームのスポーツ少年団やサッカークラブチームが参加し、熱戦が繰り広げられました。

試合は3チームずつ8ブロックに分かれて予選リーグを戦い、その順位ごとにトーナメント戦を行いました。

地元から出場した歌津サッカースポーツ少年団は第3位に入賞を果たしました。

入賞チームは左のとおり。

### 入賞チーム

- 優勝 仙台YMCAサッカークラブ(仙台市)
- 準優勝 北六サッカースポーツ少年団(仙台市)
- 第3位 歌津サッカースポーツ少年団(南三陸町)
- マリソル松島ジュニア(松島町)

## かがり火が揺れる 幻想の世界

川面を彩る幻想的なかがり火



8月25日(土)午後6時から、八幡町と五日町地区の八幡川一帯で「八幡川かがり火祭り」が行われました。「川を使った地域起こしイベントができないか?」と、周辺の商店の有志を中心とした実行委員会が企画し、町の「ふるさとまちづくり・ひとづくり創出事業」の助成を受けて開催したものです。

会場では、川の中に20基のかがり火を灯し、入谷グリーンウェーブの協力で地元の孟宗竹を使った手作りの竹灯籠500個が川岸に並べられ、訪れた人たちは幻想的な雰囲気に魅了されていました。

また、アトラクションに郷土芸能や創作芸能が行われ、会場を盛り上げました。

## 秋季消防演習(小隊訓練競技)

9月9日(日)、南三陸町消防団秋季消防演習が平成の森林間広場を会場に行われました。

今回の演習は、南三陸町消防団として初めての12分団による分団対抗小隊訓練競技で、各分団とも統率の取れた整列、行進を披露しました。

競技成績

- 第1位 第9分団(伊里前上班、伊里前下班、管の浜班の23名)
- 第2位 第3分団(大船沢班、桜沢班、中の町班、岩沢班、水口沢班の23名)
- 第3位 第8分団(葦の浜班、寄木班、上沢班、石泉班の23名)



統率の取れた行進を披露

## 防災意識を高めよう 津波資料展 新潟県中越地震の被災状況も紹介

9月14日(金)から18日(火)までの5日間、歌津公民館を会場に津波資料展が開催されました。

会場には、昭和8年の三陸大津波や昭和35年のチリ地震津波の写真や被害状況を伝える資料のほか、新潟県中越沖地震で被災した柏崎市で災害ボランティアとして支援活動にあたった町職員が撮影した写真が展示されました。

また、非常用持ち出しグッズ、来年5月末まで設置しなければならない住宅用火災警報機も展示されていました。



地震と津波の恐ろしさを伝える写真を展示

笛太鼓に合わせ、軽快な舞を披露



## 村祭り 秋晴れに舞う

9月16日(日)、入谷八幡神社の例大祭が行われ、豊作と家内安全を祈願する伝統芸能「入谷打囃子」が奉納されました。

境内では、花笠をかぶった獅子あやしの子どもが、打囃子の笛や太鼓にあわせ、巧みに獅子を操る舞を披露しました。

入谷打囃子は江戸時代中期から伝わる伝統芸能で、京都の祇園囃子の流れをくむと言われ、県無形民俗文化財に指定されています。

近隣市町村や都市部からも足を運ぶファンも多く、あでやかな衣装をまとった子どもたちの小太鼓や勇壮な獅子をビデオやカメラに収める姿が多く見られました。

## 幻の薬草・行者ニンニクで 健康づくりとまちづくりを

9月14日(金)、「第1回先端情報講演会」が歌津公民館と役場会議室の2会場で開催されました。

この講演会は、町内の有志で組織するサンライズクラブが、地域の発展などを目的に、町の「ふるさとまちづくり・ひとづくり創出事業」の助成を受けて実施したものです。

講師には、石巻市でラーメン店を経営する内海竹雄氏を迎え、「遊休地・荒地で副業! 幻の薬草 行者ニンニク」をテーマに、行者ニンニクと出会い持病を改善された体験談やその成分と効能、栽培方法や商品化などについて解説がありました。

会場からの質問に熱心に答える講師の内海さん

